

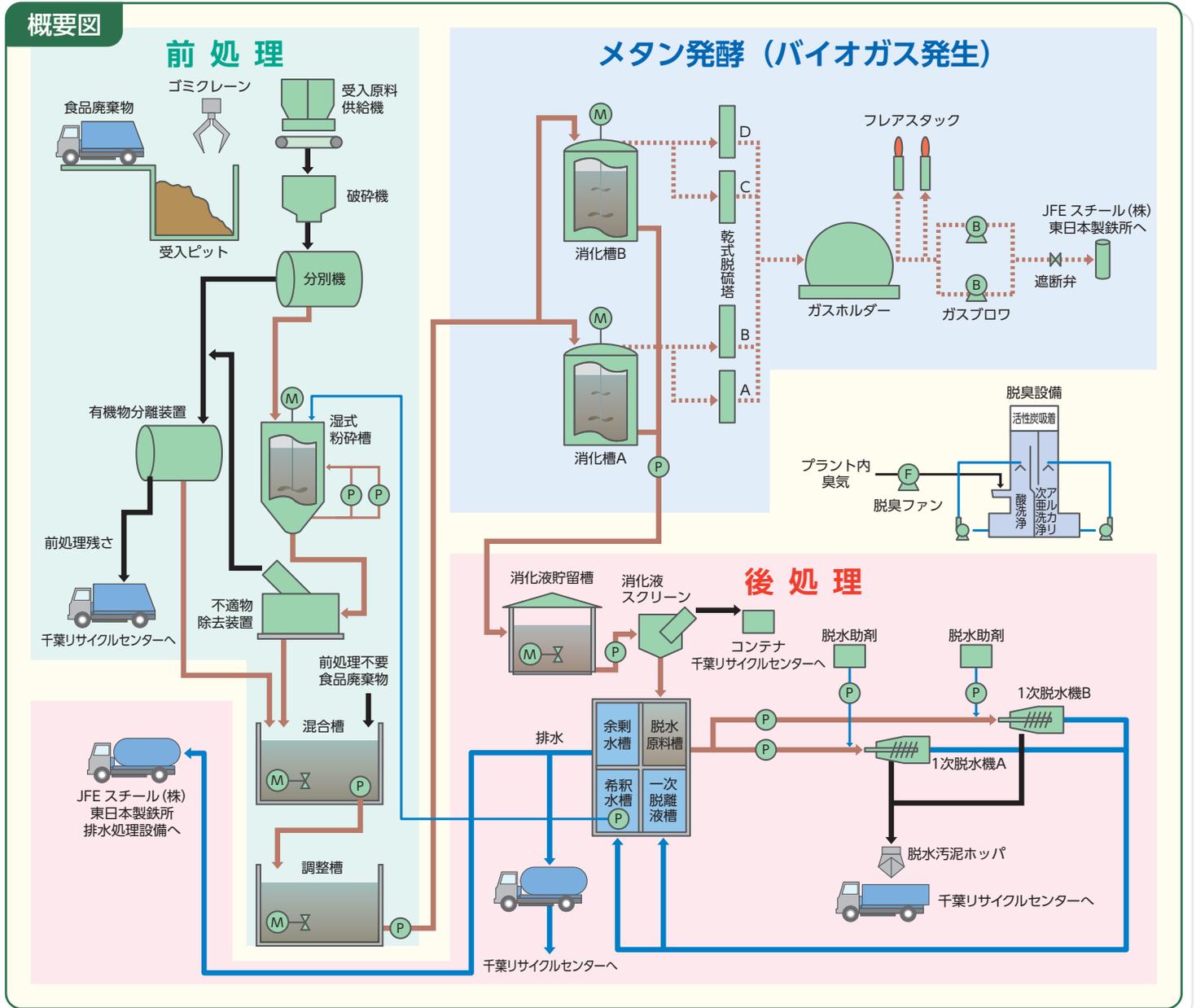
# 千葉バイオガスセンター

食品残さ等有機性廃棄物からバイオガスを効率的に回収する『ビガダン方式バイオガスシステム』の導入により、食品リサイクル法に適合した、リサイクルが可能となりました。このシステムにより回収されたバイオガスは製鉄所に燃料ガスとして供給され、化石燃料の使用削減に貢献します。また発酵残さ等を千葉リサイクルセンター（ガス化溶融炉）にて再処理することにより、完全な再資源化が実現いたします。

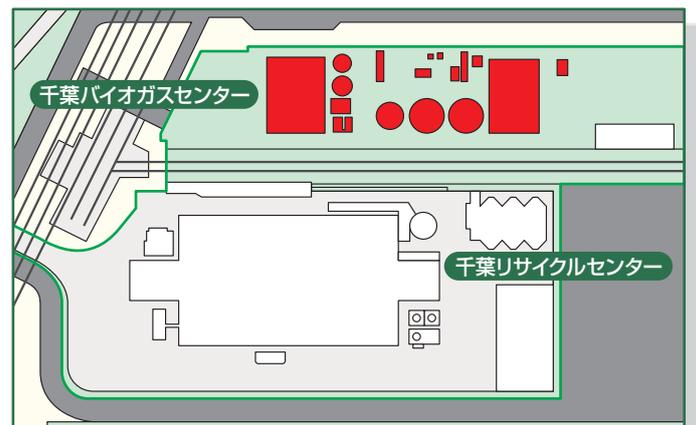
## 施設概要

設備：ビガダン方式バイオガスシステム  
能力：60トン/日

処理方式：メタン発酵処理による中間処理  
対象物：産業廃棄物（動植物性残さ・汚泥・廃油・廃酸・廃アルカリ）、一般廃棄物（生ごみ及び厨芥類等）



千葉バイオガスセンター



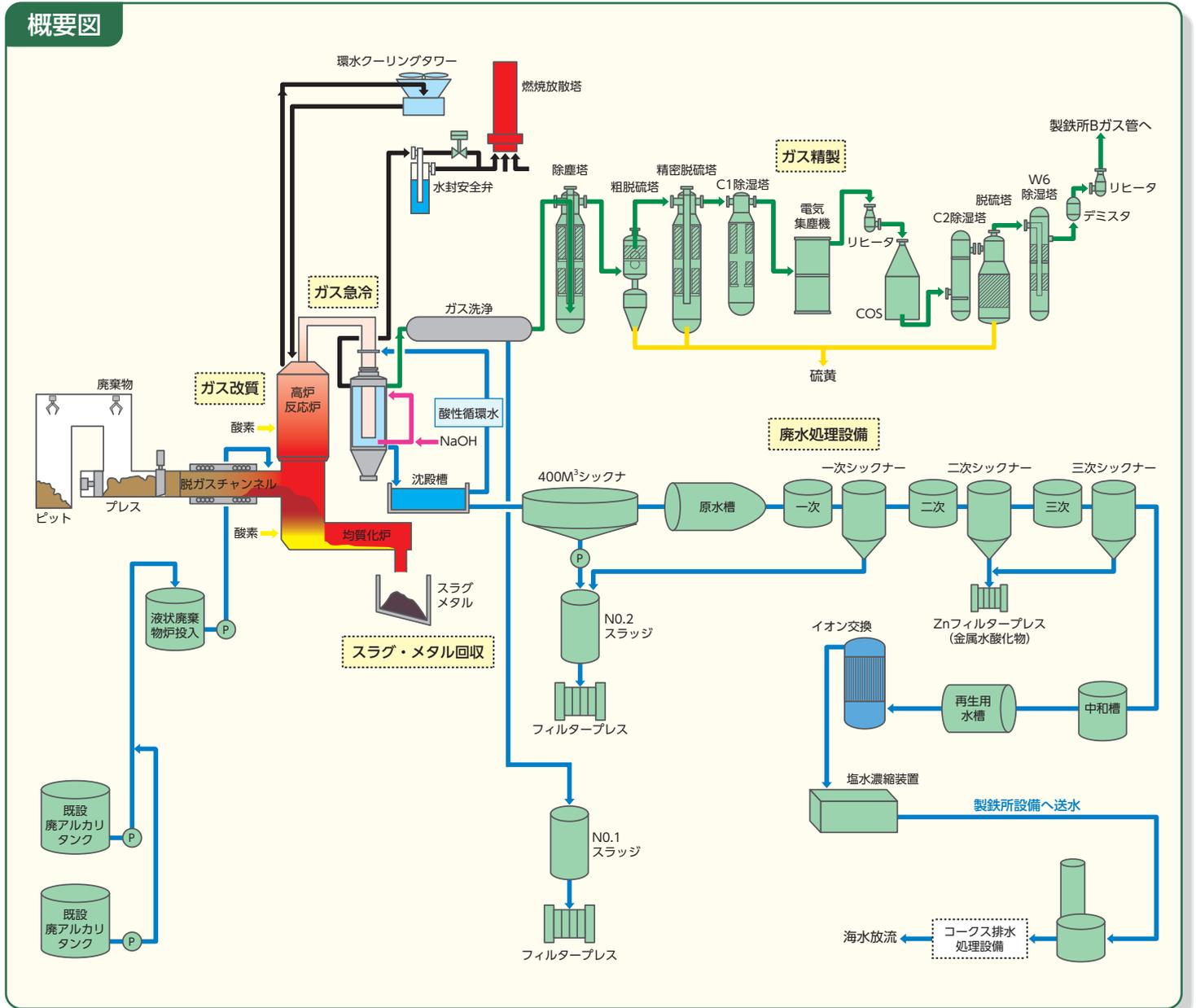
# 千葉リサイクルセンター (サーモセレクト)

この画期的なシステムによって、多種多様な廃棄物を処理することができ、また単に処理するだけでなく、発生する燃料ガスやスラグ、メタルなどを資源物として回収し、製鉄所や地域社会に供給しています。さらに、廃棄物処理で問題となるダイオキシンなどの有害物質の発生もほぼゼロに抑え、人と社会にやさしい、新しい循環型構築に貢献します。

## 施設概要

敷地面積：17.365m<sup>3</sup>

処理能力 ・サーモセレクト方式熱分解ガス化溶融設備：300トン/日 (150トン/日×2基)  
 ・廃棄物保管庫：1175.5m<sup>3</sup> ・廃棄物ピット：3349m<sup>3</sup> 他



千葉リサイクルセンター

